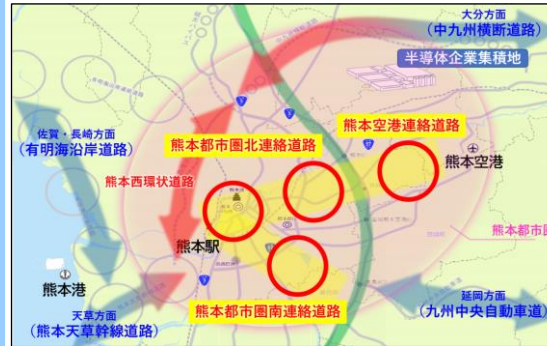


■道路計画の検討について

- 熊本県新広域道路交通計画策定以降、県・市が中心となり概略ルート帯(案)などを検討。
- R5.11.30、有識者で構成する「熊本市圏3連絡道路有識者委員会」を県・市共同設置し、住民参加型の道路計画の検討段階にステップアップした。
- 引き続き、委員からの助言や、地域の皆様や事業者のご意見を伺いながら、丁寧かつ迅速に検討を進めていく。

○広域道路ネットワーク図



○委員

所属・役職	氏名
東海大学 文理融合学部 客員教授	小林 寛子
熊本県立大学 総合管理学部 教授	澤田 道夫
熊本県立大学 名誉教授及び熊本県環境センター館長	篠原 亮太
熊本大学大学院 先端科学研究部 教授	竹内 裕希子
熊本経済同友会 副代表幹事 ((株)地域交通ホールディングス代表取締役)	野々口 弘基
熊本商工会議所 副会頭 ((株)古荘本店代表取締役)	古荘 貴敏
熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 教授	星野 裕司
熊本大学大学院 先端科学研究部 教授	円山 琢也

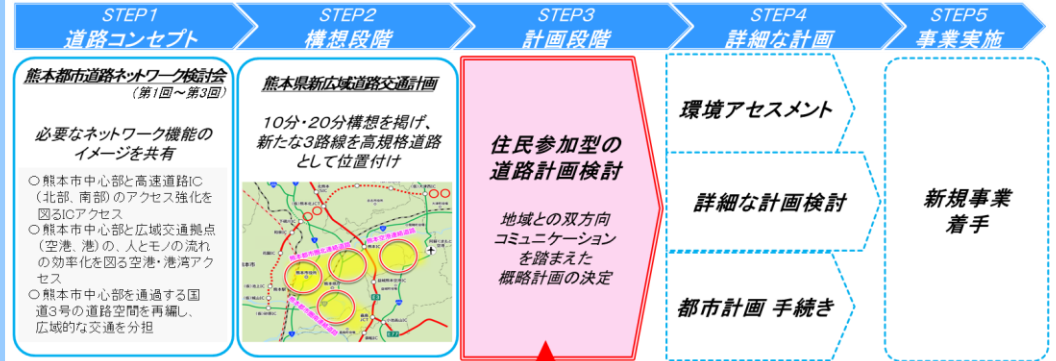
※五十音順・敬称略

○オブザーバー

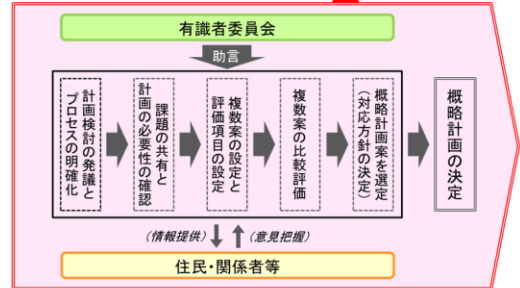
国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所長	福井 貴規
------------------------	-------

※敬称略

○検討ステップ図



■STEP3 計画段階の一般的な進め方



資料：第5回熊本市道路ネットワーク検討会 (R4.10.27) 資料を元に加工

資料：構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン(平成25年7月 国土交通省道路局)を基に作成

■周知・広報活動について

- 住民参加型の道路計画を進めるにあたり、県市公式YouTubeチャンネルによる周知等、様々な広報活動を実施。
- 直近のオープンハウスでの認知度は48%。
- 引き続き、住民参加型の道路計画の検討段階に応じ、適切な情報周知を行う。



アンケート名	実施時期	調査票数	認知度
経済効果等検討会 住民アンケート	令和3年12月 ～ 令和4年1月	10,986票	35%
クリスマス オープンハウス 住民アンケート	令和4年12月	249票	37%
都市圏自治体 オープンハウス 住民アンケート	令和5年7月 ～ 令和5年10月	766票	48%

■建設促進活動について

- R4.8.27、熊本市圏の関係自治体や経済界等で構成する「熊本市圏3連絡道路建設促進協議会」を設立。
- R5.9.3の総会では、県内全自治体が参画し、オール熊本による建設促進活動に取り組むこととした。
- R5.11.13、国土交通省に対し、蒲島知事、大西市長、経済界による要望活動を実施。

